



Q41. あなたが最も長くされていたご職業は次のうちどれにあたりますか (〇は1つ)。

1. 農林漁業従事者 (農業、養畜、林業、造園師、植木職、漁業など)
2. 事務職 (一般事務、経理事務、ワープロ・オペレータなど)
3. 販売・営業職 (小売店主、販売店員、外交員など)
4. サービス職 (ウェ이터、理容師、調理人、タクシー運転手など)
5. 保安職 (警官、自衛官、警備員など)
6. 技能・生産工程・労務職 (工場作業員、建築作業員、電気作業員、大工、職人、清掃員、トラック運転手など)
7. 専門・技術職 (研究者、教員、医師、看護師、薬剤師、弁護士、税理士、機械技術者、情報処理技術者など)
8. 管理職 (課長以上の管理職、議員、駅長、局長など)
9. その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )

Q42. あなたが最も長くされていたお仕事から退職ないし引退されたのは何歳のときでしたか。

1.  歳      2. まだ引退していない → Q44 へお進みください

Q43. あなたが最も長くされていたお仕事から引退なさってから、シルバー人材センターに加入するまでの間に就業なさった経験はありますか (〇は1つ)。

1. まったくない      2. フルタイムの仕事をした      3. パートタイムの仕事をした

以下では、あなたご自身のことについておうかがいします。

Q44. あなたの性別を教えてください。

1. 男性      2. 女性

Q45. あなたの現在の年齢を教えてください。

歳

Q46. あなたは結婚されていますか。

1. 結婚している      2. 一度も結婚したことがない      3. 離婚した      4. 死別した  
(再婚、事実婚、内縁を含む)

SQ. 離婚・死別した時期を教えてください。

1 昭和  年  月  
2 平成  年  月

Q47. 現在、同居している(同じ敷地内に住んでいる)人は、あなたを含めて合計何人ですか。ひとり暮らしの方は1に〇をつけてください。

人      1. 1人(自分だけ)

Q48. あなたは、同居している子ども(自分の息子・娘、嫁・婿も含む)がいらっしゃいますか。

1. いる      2. いない





Q3. 平成14年度（平成14年4月より平成15年3月まで）貴センターで、以下の職種別に就業された会員延べ人数、契約金額および受注件数をご記入ください。お手数をおかけいたしますが、本データは後の質問にあるセンターでの活動や、別途行われる会員調査でのセンター満足度等との関連性を調査する上で貴重な情報となります。

職群	職種	就業 述べ人数	契約金額	契約件数
技術群	教育指導（各種講師、講座の指導、試験監督等）	人	円	件
	執筆翻訳（翻訳、編集、テープ起こし等）	人	円	件
	経理事務	人	円	件
	特殊技術（運転など免許を必要とする技術）	人	円	件
	経営相談（財務・労務の相談・指導等）	人	円	件
技能群	技能（大工・塗装仕事、植木・造園工事、製図・パソコン作業、ふすま・障子張り等）	人	円	件
	製作加工（機械・金属加工、印刷製本、木工製品加工等）	人	円	件
事務群	一般事務（伝票整理、文書作成、受付事務等）	人	円	件
	毛筆・筆耕事務（宛名書き等）	人	円	件
	調査事務（各種調査、集計等）	人	円	件
管理群	施設管理（会館、公園、駐輪場や駐車場の管理等）	人	円	件
	物品管理（商品、資材、工具、在庫管理等）	人	円	件
折衝 外交群	販売集金（店員、電気・ガス等集金）	人	円	件
	外務（配達、ガス・水道検針等）	人	円	件
一般 作業群	屋外作業（清掃、除草、農林水産作業等）	人	円	件
	屋内作業（清掃、包装・梱包作業等）	人	円	件
サービ ス群	社会活動（交通安全指導・広報紙配布等）	人	円	件
	介護保険事業（身体介護、生活援助、居宅介護支援等）	人	円	件
	介護保険以外での福祉・家事援助サービス（高齢者・障害者の介助、家事援助等）	人	円	件
	子育て支援サービス（保育を含む）	人	円	件
	その他サービス（観光案内等）	人	円	件
その他		人	円	件

以下では、貴センターの就業関連活動についてお伺いします。

Q4. 貴センターでは会員の就業機会拡大のために、今年度以下の活動を実施していますか。(1)から(20)のそれぞれの活動について、「実施している」場合には1に、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)会員による就業開拓を促すための制度(報奨、表彰制度など)	1	2
(2)センター独自の就労機会開拓員による活動	1	2
(3)広域就業機会の提供(求人情報や会員情報の広域共有化など)	1	2
(4)商工団体との定期的かつ緊密な連携による就業開拓	1	2
(5)インターネットをはじめとするメディアを活用した就業機会の開拓	1	2
(6)会員の職歴・就業希望等のデータベース化	1	2
(7)専門的能力を持つ会員に対する広域就業機会の提供	1	2
(8)地域班や仕事別グループでの就業開拓の取り組み	1	2
(9)希望職種についての会員への調査	1	2
(10)会員の知識、経験や地域性を活かした独自事業の構築	1	2
(11)新規事業立ち上げについての検討会の設置	1	2
(12)就業先の希望に沿った実践的な技能講習の実施	1	2
(13)就業先に依頼してのOJT技能講習の実施	1	2
(14)仕事別グループでのOJT講習	1	2
(15)技能講習修了者を対象とした事業主の参加による合同面接会の実施	1	2
(16)会員への就業(センターでの仕事に限らない)に関する相談サービスの提供、あるいはそうしたサービスを提供する施設の併設	1	2
(17)会員への就業にかかわる能力開発に関する相談サービスの提供、あるいはそうしたサービスを提供する施設の併設	1	2
(18)会員の就業に関する苦情窓口の設置	1	2
(19)センターでの仕事以外のフルタイムやパートタイム等就業機会についての情報提供、あるいはそうしたサービスを提供する施設の併設	1	2
(20)その他( )	1	2

SQ. 上記の(1)から(20)の活動の中で、3年前以降(つまり平成12年秋頃以降)に始められた活動はどれですか。その番号を下の枠内に並べてご記入ください。

Q5. 貴センターでは未就業会員への働きかけ及び公平性確保のために、今年度以下の  
 ような活動を実施していますか。(1)から(8)のそれぞれの活動について、「実  
 施している」場合には1に、「実施していない」場合には2に〇をしてください。

	実施している	実施していない
(1)未就業会員に対する優先的な就業機会提供	1	2
(2)就業機会拡大のための希望職種の転換や、技能講 習参加の積極的働きかけ	1	2
(3)一定の時期に会員資格の継続意思を確認	1	2
(4)会費未納者と脱退者の結合。一定期間会費が未納 であった会員は自動的に退会扱いにする	1	2
(5)仕事を一定期間受けない場合の脱退意思の確認	1	2
(6)就業意思がない会員の継続的在籍の容認	1	2
(7)加入に先立つ体験就業の実施	1	2
(8)その他 ( )	1	2

S Q. 上記の(1)から(8)の活動の中で、3年前以降(つまり平成12年秋頃以降)  
 に始められた活動はどれですか。その番号を下の枠内に並べてご記入ください。

--

Q6. 貴センターでは平成14年度、以下の能力開発・シニアワークプログラムを実施  
 しましたか。「技能講習第2種」と「介護講習第2種」のそれぞれについて、実  
 施回数と参加延べ人数をご記入ください。実施していない場合には実施回数及び  
 延べ人数の欄に〇とご記入ください。

	実施回数	参加延べ人数
(1)技能講習第2種	回	人
(2)介護講習第2種	回	人

Q7. 貴センターでは、以下の介護保険関連事業者指定を取得しましたか。(1)から(4)のそれぞれについて、「取得した」場合には1、「申請予定」の場合には2、「申請予定はない」場合には3に○をしてください。

	取得した	申請予定	申請予定はない
(1)指定訪問介護事業者(知事指定)	1	2	3
(2)基準該当訪問介護事業者(市区町村届出)	1	2	3
(3)居宅介護支援事業者(知事指定)	1	2	3
(4)基準該当居宅介護支援事業者(市区町村届出)	1	2	3



SQ. Q7で、「申請予定はない」とお答えの方にお伺いします。貴センターで介護保険関連事業者指定の申請予定がない理由として最もあてはまるものは、次のうちどれですか?以下の選択肢よりひとつ選び、数字に○をつけてください。

1. 需要がない	6. 会員に該当業務を行う者が充分いない
2. 地域事業者との競争が激しい	7. 新規事業を始める時間的余裕がない
3. 採算が取れない	8. 介護保険関連事業に興味がない
4. 初期投資が大きすぎる	9. その他( )
5. 自治体の指定基準が厳しすぎる	

Q8. 貴センターでは以下の介護予防・生活支援(個人からの依頼・自治体や社会福祉協議会の委託等)を今年度実施していますか。(1)から(7)のそれぞれについて、「実施している」場合には1、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)配食サービス	1	2
(2)外出支援サービス	1	2
(3)軽度生活援助	1	2
(4)住宅改修指導	1	2
(5)生きがい活動支援通所	1	2
(6)生活管理指導員派遣	1	2
(7)その他( )	1	2

Q9. 貴センターでは今年度、センター独自で以下の分野での就業開拓努力を実施していますか。(1)から(4)のそれぞれについて、「実施している」場合には1、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)美術館、博物館、公共施設などの案内や観光ガイド	1	2
(2)英会話やパソコン教室などの講師	1	2
(3)NPOの運営支援(NPOとの連携)	1	2
(4)学校教育への参画(総合学習・おさらい会・学習教室など)	1	2

SQ. 以上の他に、特にホワイトカラーの会員に焦点を絞った就業開拓努力をしていますか。

1. している      2. していない

SSQ. 具体的な内容を以下に記述してください。

Q10. 貴センターでは会員の安全就業のために、今年度以下の活動を実施していますか。(1)から(7)のそれぞれの活動について、「実施している」場合には1に、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)受注した仕事の就業現場・環境の事前調査・確認	1	2
(2)会員の使用する機器類の安全点検	1	2
(3)「安全・適正就業推進講習会」の開催	1	2
(4)機器操作技能講習会の開催、徹底	1	2
(5)就業途上事故防止キャンペーンの実施	1	2
(6)会員の健康状態の把握	1	2
(7)その他( )	1	2

就業関連活動以外の活動についてお伺いします。

Q11. 貴センターでは、今年度以下の活動を実施していますか。(1)から(5)のそれぞれの活動について、「実施している」場合には1に、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)センターのPRのための集い・イベントの開催	1	2
(2)一般の人のための講習や研修会の実施	1	2
(3)仕事を抜きにしたサークル活動の設置	1	2
(4)市区町村の広報紙に掲載	1	2
(5)独自の広報紙(会報)を作成・配布	1	2

Q12. 貴センターでは会員の健康維持のために、今年度以下の活動を実施していますか。(1) から (4) までのそれぞれの活動について、「頻繁に実施」の場合には1に、「それほど頻繁ではないが実施」の場合には2、「実施していない」場合には3に○をしてください。

	実施している	頻繁ではないが実施	実施していない
(1)健康増進講習会の開催	1	2	3
(2)健康関連パンフレットの作成・配布	1	2	3
(3)会員への健康に関する相談サービスの提供	1	2	3
(4)センターあるいは同好会主催の健康関連イベント(ハイキング、スポーツ、レクリエーションなど)	1	2	3

Q13. 貴センターでは就業関連活動及び技能講習以外で、今年度会員に対し以下のような活動を実施していますか。(1) から (6) のそれぞれの活動について、「実施している」場合には1に、「実施していない」場合には2に○をしてください。

	実施している	実施していない
(1)趣味の集い、同好会の運営	1	2
(2)各種勉強会	1	2
(3)旅行・交流会	1	2
(4)ボランティア活動の実施	1	2
(5)ボランティア活動に関する相談サービスや情報の提供、あるいはそうしたサービスを提供する施設の併設	1	2
(6)その他 ( )	1	2

Q14. 貴センターが所属されている自治体及び関連機関と、今年度以下のような活動が行われていますか。(1)から(8)のそれぞれの活動について、「ある」場合には1に、「ない」場合には2に〇をしてください。

	ある	ない
(1)自治体からの事業受注	1	2
(2)自治体によるセンター会員拡大への援助	1	2
(3)センターと自治体の定期的な話し合い	1	2
(4)自治体によるセンター会員就業機会拡大への援助	1	2
(5)自治体による運営費の助成	1	2
(6)センターと公共職業安定所との情報交換	1	2
(7)センターの具体的な事業展開における連合の支援	1	2
(8)センターと高齢者(老人)クラブなどに代表される高齢者団体との連携	1	2

Q15. お差支えなければ、平成14年度における貴センターの補助金額を以下にご記入ください。

国 \_\_\_\_\_ 千円  
 都道府県 \_\_\_\_\_ 千円  
 市区町村 \_\_\_\_\_ 千円

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

お差支えなければ、以下に、主にアンケートに回答された方のお名前と連絡先の電話番号をご記入ください。これは、ご記入がなかった場合や不明な点があった場合に、おたずねするためです。

お名前	
お電話番号	

## 中年期の生活の送り方に関する調査

### — 老後生活の安定に向けて —

2003 年 10 月  
 桜美林大学加齢・発達研究所  
 東京都老人総合研究所  
 社団法人 中央調査社

支局番号		地点番号		対象番号		パネル番号				調査員名	点検者名

⑤ ⑥

⑦ ⑧

⑨ ⑩ ⑪

⑫⑬⑭=301

(1) 訪問回数

回  
 ⑮ ⑯

(2) 調査日

月  日  
 ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

(3) 調査所要時間

分

(開始) \_\_\_\_ 時 \_\_\_\_ 分

(終了) \_\_\_\_ 時 \_\_\_\_ 分

【調査員注】対象者の用事や休けいなどで中断した時間も含める。

【調査員注】面接を始める前に、必ず次の文章を対象者の前で読みあげること。

この調査では、いろいろなことをうかがいますが、答えたくないことについては無理にお答えいただく必要はありません。なお、お答えいただいたことにつきましては、厳重に秘密を守り、他の人に知らせるようなことは一切ございません。また、失礼なこともおうかがいするかもしれませんが、なにとぞお許しください。

[年齢]

Q1. (1) さっそくですが、確認のために、あなたの生年月日をうかがいます。10月1日現在、おいくつですか。

昭和  年  月  日 平成 15 年 10 月 1 日 現在：満  歳

【調査員記入】名簿から転記する。

昭和  年  月  日

【調査員確認】生年月日が異なっている場合は、名簿の生年月日、名前を告げて、名簿に指定された対象者本人に間違いがないか確認をとること。

(2) 【調査員記入】対象者性別

1 男性

2 女性



(4) 正規従業員は、会社全体で何人くらいですか。パート・アルバイトの人は従業員数から除きます。  
自営業の場合はご自分、家族従業者も含めてお答えください。

- |        |          |            |                 |
|--------|----------|------------|-----------------|
| 1 1人   | 4 10～29人 | 7 100～299人 | 10 1000人以上      |
| 2 2～4人 | 5 30～49人 | 8 300～499人 | 11 官公庁(公立学校を含む) |
| 3 5～9人 | 6 50～99人 | 9 500～999人 | 12 わからない        |

(5) 役職はありますか。(あると答えた人に)その役職は何ですか。

( )

(6) 【調査員記入】(1)～(5)の内容から、調査要領の〔職業リスト〕と〔産業分類〕を参照して、該当する職業名と職業コードおよび産業分類コードを記入する。

職業名 ( )      〔職業コード〕 

--	--	--

      〔産業分類コード〕 

--	--	--	--

【調査員確認】再度、確認してください。

- ・ Q5(2)～(6)に基づいて、Q5(1)が正しいか否かを確認し、間違っている場合はQ5(1)を修正する。
- ・ Q5(1)で、「(オ)自営業主」「(カ)家族従業(家業などの手伝い)」と答え、(4)で『従業員数10人以上』の場合は、経営者あるいは従業員とみなし、Q5(1)は「(7)正規職員・従業員」あるいは「(イ)パート・アルバイト」のいずれかで答え直してもらう。

【調査員確認】Q5(1)で○がどこについているか。(XかYのいずれかに○をつける)

X 1(ア)～4(エ)に○がついている(勤め人)  
 Y 5(オ)～8(ク)に○がついている → P5. のQ16[先月の就労状況]へ

Q6. 今の会社は他の会社からの出向先、または転籍先ですか。

- 1 出向先      2 転籍先      3 どちらでもない

Q7. [回答票4] 次のことからは、あなたの職場にどのくらいあてはまりますか。

	(ア)非常にあてはまる	(イ)まああてはまる	(ウ)あまりあてはまらない	(エ)まったくあてはまらない	わからない
(1)ある年齢になると、左遷させられる	1	2	3	4	5
(2)年長の人の意見や考えが無視されがちである	1	2	3	4	5
(3)職場には、60歳よりも前に退職すべきだという雰囲気がある	1	2	3	4	5



Q12. [回答票7] この1年以内に、あなた自身の仕事に関する事で、次のような出来事がありましたか。

(「あった」場合、それぞれの出来事について) あなたにとっての精神的な大変さはどの程度でしたか。

⑫⑬⑭=302

	なかった	あった	あなたにとっての精神的な大変さの程度		
			(ア)なんともなかった	(イ)すこし大変だった	(ウ)かなり大変だった
(1) 重大な仕事上のミスをした	1	2 →	1	2	3
(2) あなたの業績が上がらなかった、ノルマが達成できなかった	1	2 →	1	2	3
(3) 退職を強要された	1	2 →	1	2	3
(4) 左遷された	1	2 →	1	2	3
(5) 転勤、配置転換	1	2 →	1	2	3
(6) 上司、同僚、部下とのトラブル	1	2 →	1	2	3
(7) 仕事が原因で大きな病気やケガをした	1	2 →	1	2	3

⑮  
⑯  
⑰  
⑱  
⑳

Q13. あなたの会社の定年は、あなたの職種では何歳ですか。

--	--

歳

× 定年はない

Q14. 勤務先までの通勤時間は、片道でだいたいどのくらいですか。

- 1 30分未満
- 2 30分～1時間未満
- 3 1時間～1時間30分未満
- 4 1時間30分以上
- 5 特定できない

Q15. 昨年と比べて、給料は増えましたか、減りましたか。

- 1 増えた                      2 変わらない                      3 減った                      4 わからない

自営業を含めて働いている人全員に

Q16. 先月(平成15年9月)の仕事についてうかがいます。

(1) 先月は何日働かれましたか。勤めの人は休日労働も含めてお答えください。

--	--

日

(2) 先月の労働時間は、平均して1週間にどれくらいでしたか。昼休みは除いてお答えください。残業やサービス残業も含めます。

週 

--	--	--

 時間

(3) 先月に午後10時から午前5時の間にかかる深夜の勤務は何回ありましたか。

--	--

回

0 深夜勤務はなかった

Q17. [回答票8] 今の仕事はどのような方法で見つけましたか。1つだけ選んでください。

- 1 (ア) 公共職業安定所など公共機関の紹介で
- 2 (イ) 民間の職業紹介機関の紹介で
- 3 (ウ) 「希望者全員」に対する継続勤務制度（再雇用制度を含む）で
- 4 (エ) 「対象者限定」の継続勤務制度（再雇用制度を含む）で
- 5 (オ) 前の勤め先の斡旋で
- 6 (カ) 出向元の会社の指示で
- 7 (キ) 新聞などの求人広告に応募して
- 8 (ク) 家族・親戚の紹介で
- 9 (ケ) 仕事上の友人・知人の紹介で
- 10 (コ) 仕事以外の友人・知人の紹介で
- 11 (サ) 実家あるいは嫁ぎ先の事業を継いだ
- 12 (シ) 学校の教員の紹介
- 13 (ス) その他( )

Q18. [回答票9] 仕事のなかで次のようなことがどのくらいありますか。

	(ア)だいたい いつも	(イ)たまに ある	(ウ)ほとんどない
(1) 重いものを運んだり持ち上げたりする	1	2	3
(2) かがんだり、ひざまずいたり、無理な姿勢での作業	1	2	3
(3) 人と交渉したり、苦情を聞く	1	2	3
(4) 高熱、寒冷、多湿、騒音、高所での作業	1	2	3
(5) 精密な作業、車の運転など緊張する作業	1	2	3
(6) コンピューターなど電子機器を操作する作業	1	2	3

Q19. [回答票 10] 次のことはあなたの仕事にどのくらいあてはまりますか。

	(ア)とてもあてはまる	(イ)まああてはまる	(ウ)あまりあてはまらない	(エ)まったくあてはまらない	わからない
(1)新しいことを覚えたり学んだりすることが求められる	1	2	3	4	5
(2)高いレベルの技術や知識を必要とする	1	2	3	4	5
(3)あなた自身の創意・工夫が求められる	1	2	3	4	5
(4)同じことを何度も繰り返すことが求められる	1	2	3	4	5
(5)どのように仕事をするかを、自分で自由に決めることができる	1	2	3	4	5
(6)その日にどれくらい仕事をするかは、自分の責任で決められる	1	2	3	4	5
(7)とても速く働くことが必要だ	1	2	3	4	5
(8)とても一生懸命に働くことが必要だ	1	2	3	4	5
(9)あまりに多すぎる仕事をこなすことを要求される	1	2	3	4	5
(10)仕事をこなす時間的余裕がある	1	2	3	4	5
(11)仕事上、まちまちに食い違う指示や提案がだされることがある	1	2	3	4	5
(12)学校で学んだ技能や知識を仕事で活用できる	1	2	3	4	5
(13)自分の得意なことをする機会がある	1	2	3	4	5
(14)以前の経験や教育・訓練で得た技能を使える	1	2	3	4	5

Q20. [回答票 11]現在の仕事について、どのように感じていますか。

	(ア)そう思う	(イ)どちらかといえばそう思う	(ウ)どちらともいえません	(エ)どちらかといえばそう思わない	(オ)そう思わない	わからない
(1)私の目標のほとんどは、仕事に関するものだ	1	2	3	4	5	6
(2)私の生活は、今の仕事抜きでは語れない	1	2	3	4	5	6
(3)私にとって、仕事は今の自分の一部分にすぎない	1	2	3	4	5	6

【調査員注】・Q21～Q23の「非該当」とは、「上司がいない」など、該当する人がいない場合のことである。

・(2)、(3)は、そのカテゴリの中で、もっとも話を聞いてくれる(助けになる、理解がある)人を基準にして回答してもらう。

Q21. [回答票 12] 仕事のことで心配事や悩み事があった場合、次の人たちはどの程度話を聞いてくれますか。

	(ア)よく聞いてくれる	(イ)まあ聞いてくれる	(ウ)あまり聞いてくれない	(エ)まったく聞いてくれない	わからない	非該当
(1)上司は	1	2	3	4	5	6
(2)同僚・部下は	1	2	3	4	5	6
(3)家族・友人・親戚は	1	2	3	4	5	6

Q22. [回答票 13] 仕事をやりとげるうえで、次の人たちはどの程度助けになりますか。

	(ア)おおいに助けになる	(イ)まあ助けになる	(ウ)あまり助けにならない	(エ)まったく助けにならない	わからない	非該当
(1)上司は	1	2	3	4	5	6
(2)同僚・部下は	1	2	3	4	5	6
(3)家族・友人・親戚は	1	2	3	4	5	6

Q23. [回答票 14] 家庭や個人的な都合で仕事を休んだり、遅刻や早退をすることに、次の人たちはどの程度理解がありますか。

	(ア)非常に理解がある	(イ)まあ理解がある	(ウ)あまり理解がない	(エ)まったく理解がない	わからない	非該当
(1)上司は	1	2	3	4	5	6
(2)同僚・部下は	1	2	3	4	5	6

Q24. [回答票 15] 全般的にいて、自分の仕事にどれくらい満足していますか。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 (ア) おおいに満足している | 4 (エ) あまり満足していない  |
| 2 (イ) まあまあ満足している | 5 (オ) まったく満足していない |
| 3 (ウ) どちらともいえない  | 6 わからない           |

Q25. [回答票 16] あなたが、現在の職を定年や自己都合以外の理由で失う可能性は、どのくらいあると思われますか。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 (ア) 非常にありうる    | 4 (エ) ほとんどありそうにない |
| 2 (イ) いくらかありうる   | 5 わからない           |
| 3 (ウ) あまりありそうにない |                   |

Q26. 現在の仕事については何年何月ですか。再雇用の場合は、再雇用の時期とします。

現在、出向や転籍先にいる場合は、出向・転籍の時期とします。

⑫⑬⑭=303

- 1 昭和 年 月から
- 2 平成 年 月から
- ⑮                      ⑯                      ⑰                      ⑱

